

提出仕様書番号 HS-B020 A

検針用逓減型ブランチケーブル
仕 様 書



住友電工産業電線株式会社
Sumitomo Electric Industrial Wire & Cable Inc.

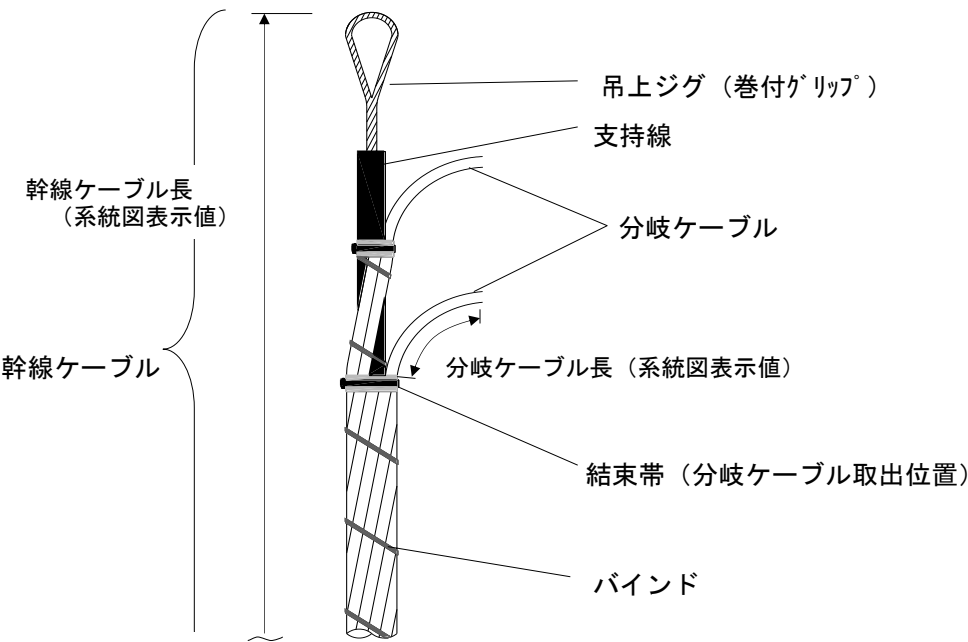
ハーネス技術部
ハーネス技術グループ

1. 適用範囲

本仕様書は、検針用逓減型ブランチケーブルについて適用する。

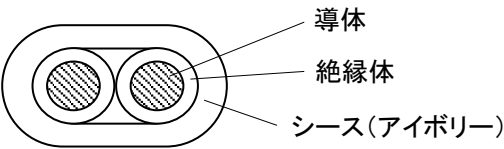
2. 構成

1) 全体構成



2. 1) ケーブル

警報用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル: NPオクナイ 平形



サイズ		NPオクナイ 0.9mm-2c
導体	導体径	0.9
ポリエチレン	厚さ(mm)	0.19
絶縁体	線心色別	赤・白
ビニルシース	厚さ(mm)	0.6
仕上外径	(mm)(参考)	3.0×4.0
質量	(kg/km)(参考)	20

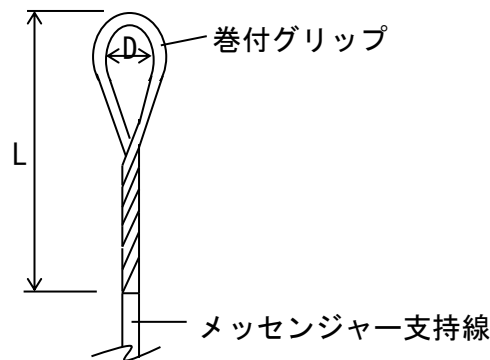
2. 2) ユニット構造

付図-1による。

2. 3) ケーブル特性

導体径	0.9mm
耐電圧 (V/1分)	DC500又はAC350
絶縁抵抗 (MΩ・km)	1000以上
導体抵抗 20°C(Ω/km)	29.2以下

2. 4) 吊処理部



	寸 法(約mm)
D	35
L	1800

3. 検査

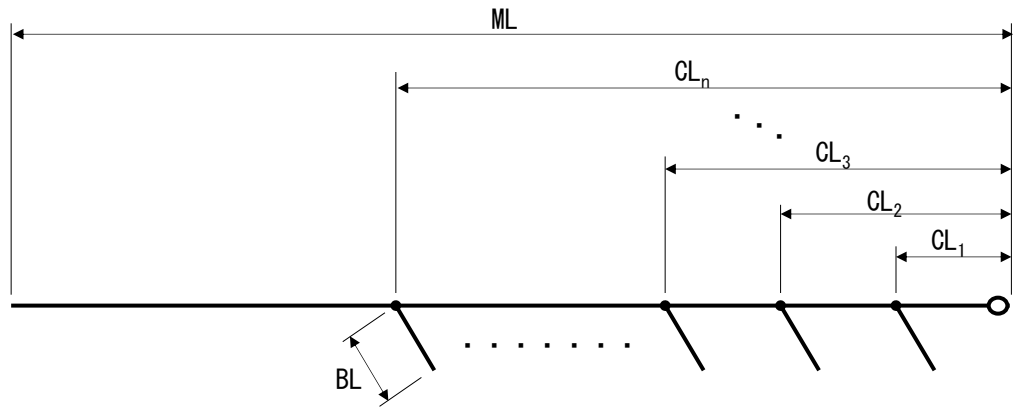
検査は完成品に対して以下の項目を実施するものとする。

- 1) 外観
- 2) 構造

4. 幹線および分岐線の計尺

個別仕様書に添付する系統図によるものとする。

- 1) 幹線及び分岐線の長さは図示による。
- 2) 分岐間の数字は分岐間隔 (mm) とする。
- 3) 幹線及び分岐線長さは、以下の計尺誤差を含みます。



幹線ケーブル長	ML + 500 mm
分岐位置	CL _{1~n} ± 50 mm
分岐ケーブル長	BL + 100 mm

5. 荷姿

- 1) ケーブルは原則としてタバ巻き又はドラム巻きとし、下記内容を標記する。

品名
件名
幹線番号
幹線サイズおよび長さ
製造業者またはその略号
製造年月
総重量

- 2) ケーブル端末処理はビニルキャップを取り付け防滴処理を施す。

- 3) 本品をタバ巻きする際、原則として分岐ケーブルは、折り返し等せず幹線ケーブルに縦添えし適当な間隔にビニルテープ(黄色)にて仮止めしておくものとする。

- 4)ドラムは系統図に指示されたサイズ`のものを原則として使用しますが、都合により予告なしに下表いずれかのドラムサイズ`に変更する場合があります。

系統図指示 ドラム	鐑径	外幅	胴径
L6-1	820mm	530mm	450mm
L7-3	970mm	630mm	500mm
L7-4	1,000mm	630mm	500mm
L8-3	1,000mm	630mm	600mm
L8-6	1,150mm	630mm	600mm
L9-3	1,200mm	780mm	600mm

※現場内運搬等でドラムサイズ`に制限等がある場合は予めご指示下さい。
(ドラムサイズ`の指定がある場合はご指示下さい)

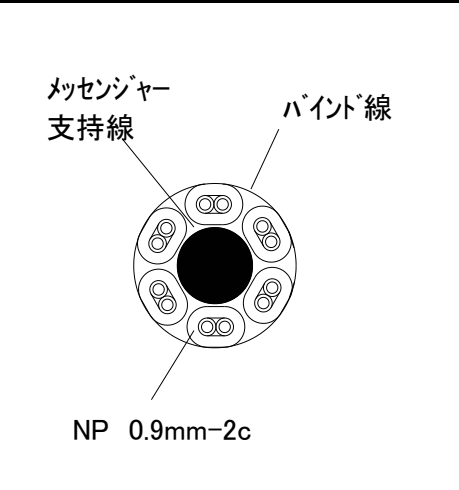
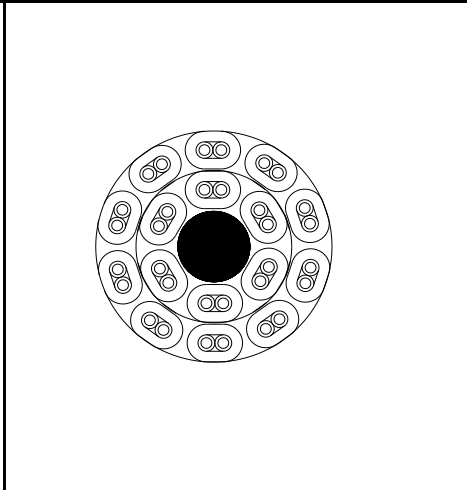
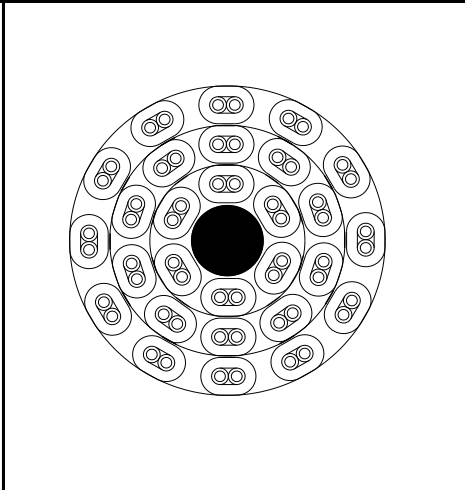
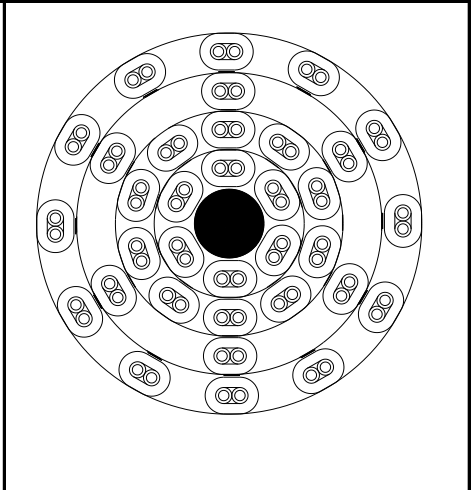
6. 表示

- 1) 幹線ケーブルの両端末には、幹線番号を表示する。
- 2) ケーブル単体の表面には、識別としてナンバリングを連続的に表示する。

7. 取り扱い上の注意事項

- 1) 通減型検針用ブランチケーブルの布設にあつたては、ケーブルに張力・外傷を与えないように十分に注意し、布設をお願い致します。
- 2) 巻付グリップは、吊り上げを目的としたものであり、長期間の吊止め装置ではありませんので、速やかに各階2ヶ所程度、サドル等で支持願います。
- 3) 分岐間隔固定用ビニルテープの色は黒とし、分岐線仮固定用ビニルテープの色は黄色となっております。布設の際は、黄色テープのみ外して下さい。
- 4) 使用するケーブルは、製造年号が混在する場合があります。

【幹線構造・配列】

配列図	 メッセンジャー 支持線 バインド線 NP 0.9mm-2c			
適用本数	1～6本	7～16本	17～30本	31～34本
構造	1層構造	2層構造	3層構造	4層構造
外径（参考）	11.5～15mm	18.5～22mm	25.5～29mm	32.5mm～36mm
推奨貫通口径	φ40mm以上	φ50mm以上	φ50mm以上	φ60mm以上